

65

日本ユニシス(株) ▶ 京成電鉄(株)【東京都】、南海電気鉄道(株)【大阪府】、一畑電気鉄道(株)【島根県】、相模鉄道(株)【神奈川県】 他 私鉄各社、JR2社

クラウド型「踏切監視サービス」

クラウド型「踏切監視サービス」では、踏切内に通信機能を持ったカメラを設置し、遠隔で映像を確認できる。踏切支障が発生すると携帯網やWiMAX通信により、支障情報がデータセンタへ送られ、管理者へメールで通知し、支障時に写真や映像で確認することができるため、早期に支障対応が可能となる。

背景

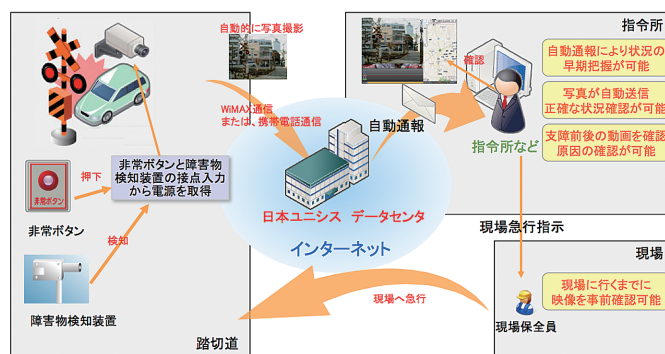
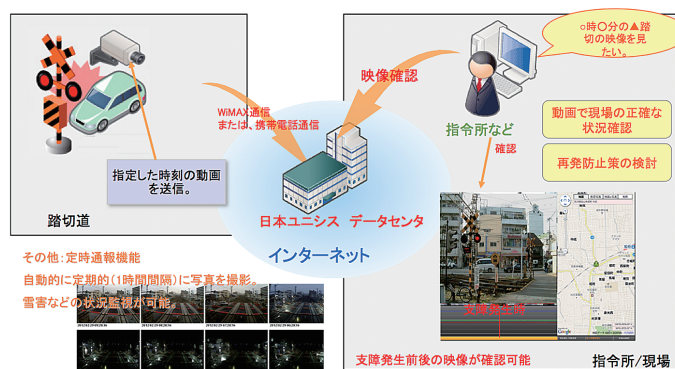
鉄道事故において、踏切事故はかなりの件数を占める。踏切事故防止のために、鉄道会社は様々な対策を講じている。監視カメラは有効な対策の一つだが、遠隔で映像を確認するためにはこれまで高額な敷設費用のかかる光ケーブルなどに通信手段が限られていた。しかし通信手段の発達によって、携帯網などの無線ネットワークで映像が伝送できるようになり、取得映像をクラウド基盤で管理することで、低コストの遠隔監視サービスを実現した。

概要

<動画確認機能>

- ① 監視カメラに内蔵されているSDカードには映像が常時記録されており、記録時間を超えた場合古いデータから上書きされる。
- ② 指令所からデータセンタへ、指定した時刻の動画を取得するよう要求を出す。
- ③ データセンタから監視カメラに対し、動画取得の要求が送られる。
- ④ 監視カメラ内のSDカードに記録されている映像から指定された時間のみをデータセンタ側へアップロードする。
- ⑤ データセンタへアップロードされた動画を指令所のPC上で閲覧することが可能(PCへのダウンロードも可能)。

<自動通報機能>



非常ボタンが押されたときや障害物検知装置作動時に自動発報し、指令所にそのときの画像を送信する。

アピールポイント

- ネットさえ繋がる環境であればすぐに利用可能となる。(セキュリティ上の制限として、貴社ネットワークからのアクセスのみ利用可能) 監視用ソフトウェアなどのインストールは一切不要。
- カメラ本体に通信機など内蔵しているため、付属機器の設置が不要。
- 自社製ドライブレコーダ(無事故プログラムDR[®])を元に開発したため、開発費用やインフラ維持などの費用を低減でき、地域の鉄道会社にも導入しやすくなっている。

日本ユニシス株式会社 www.unisys.co.jp

〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 Tel.050-3132-6336 Fax.03-5546-7826